

稲門フィラテリー

第 77 号

2020 年 9 月 1 日発行

<http://www.talcen.com/tofila.html>

とうとう 日本切手は 1 万種

日本切手 10000 種を整理

小川 義博

はじめに

10 年前から年間発行の切手を整理しつつ、私製 DATABASE に登録している。始めて、15 年先には日本切手は 1 万種になるだろうと考えた。しかし、それより 5 年も早く 2019 年発行切手を整理しているうちに 1 万種を超えた数字を目にすることになった。この機会に日本切手の発行推移と内容を整理、検討した。

対象とした切手

対象の種類は下記を考慮して整理した。

1. 印刷された図柄で整理し、目打の有無は考慮し、ノリの有無は考慮しない。
2. 小型シート切手の図柄が他に発行されていない切手であれば、その切手は対象とする。
3. 在外地局、電信、軍事切手等は対象外とする。

種類とは別に発行件数も整理した。

件数は発行年月日、発行内容から整理した。

発行日が同じであっても、発行内容が異なる場合は発行件数を 2 件と整理した。例えば、1949 年 4 月 1 日発行の国土緑化と長野平和博の切手は発行件数を 2 件と整理した。

発行種類と発行件数

上記の基準で整理すると 2019 年末までに 2616 件、10025 種の切手が発行されていた。121 年間の発行の推移は図 1 の様になる。戦前は普通切手の発行の動きであり、戦後は特殊切手の件数と種類の双方に変化がみられ、

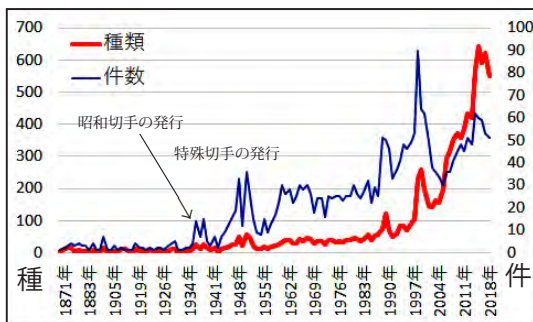


図 1. 切手の発行件数、種類の年推移



小型シートから整理対象になった切手 42 種の中の 10 種

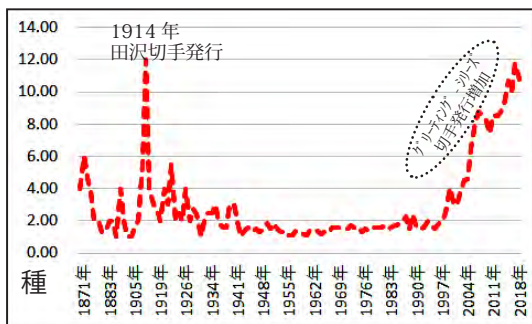


図 2. 1 件当たり平均発行種類推移

1990 年以降は記念切手以外の発行が大きな変化になっていると考える。1 件当たりの平均発行種類を整理すると図 2 のようになり戦前、戦後と異なる。戦前は普通切手が同一日に多種発行されている。料額順位記載されたカタログでは気づきにくい、発行順に整理すると普通切手が集中的に発行されていることが多い。この時期、普通切手は特殊切手の 3 倍も発行されている（普通切手 137 種、特殊切手 41 種）。1899 年には菊切手 13 種、1914 年 5 月 20 日の一日に田沢型旧大正毛紙切手が 13 種が発行されている。特殊切手が普通切手より種類が多く発行されるようになったのは 1948 年以降のことである。1 件当たり発行種数の割合は 1990 年を境に図 3 のように切手発行の姿が変化している。

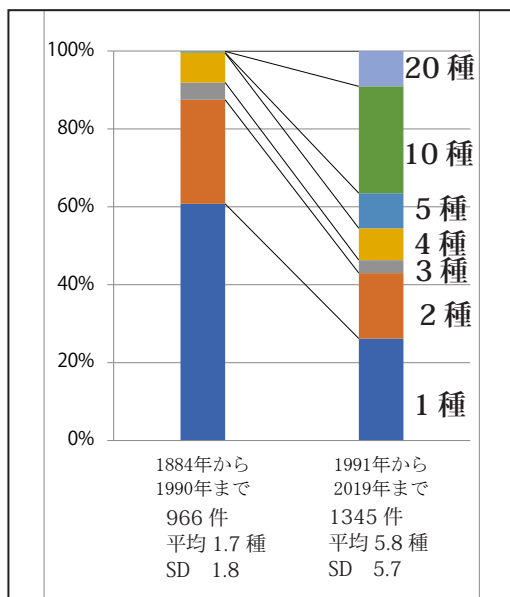


図 3. 1 件当たり発行種類割合の比較

◎特殊切手等を整理する

切手発行増加の内容を知るため、カタログで使用されている十把一絡げな言葉の特殊切手でなく、かなり主観的にはなるが、発行目的別に分類し、整理してみた。例えば、国立、国定公園、文化人切手等をシリーズ切手、趣味週間等の長寿切手を毎年切手、航空切手は普通切手に分類した。また、寄付金付切手、啓蒙・宣伝切手、料額変更切手も分類項目とし、ふるさと切手も上記項目に分類し、できないものはふるさと切手として分類した。目的別に整理すると表 1、図示すると図 4 のようになり、日本切手の半数はグリーンイング切手、シリーズ切手で占められ、グリーンイング切手の 1 件当たりの発行種の多いこと、シリーズ切手が種類で非常に多く発行されていることが

表 1. 発行目的別発行件数、種類と 1 件当たり平均種類

切手種	件	種類	平均種類
シリーズ切手	645	3411	5.3
記念切手	666	1728	2.6
グリーンイング切手	131	1710	13.1
ふるさと切手	405	1144	2.8
毎年発行	297	948	3.2
普通切手	286	533	1.9
年賀切手	81	178	2.2
販売品	14	104	7.4
寄付金	33	93	2.8
啓蒙・宣伝	24	85	3.5
航空切手	13	36	2.8
料額変更	8	28	3.5
宣伝・啓蒙	12	27	2.3
合 計	2615	10025	3.8

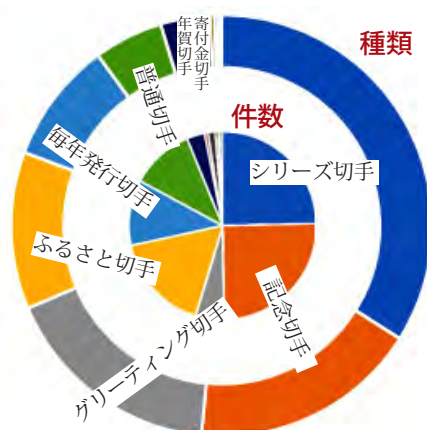


図 4. 発行目的別発行件数、種類の割合

分かる。また、趣味の切手の代名詞である記念切手はどうか件数で全切手の25%を維持しているが、種類数では20%以下である。

◎発行目的別に見た特殊切手発行の経年変化

発行割合の経年変化をみると図5のように普通切手にはじまり記念切手加わり、シリーズ切手の国立公園切手のはじまり、戦後に、現在まで続く国体、国土緑化等毎年発行の長寿切手のはじまり、シリーズ切手が増加している中、1990年代ふるさと切手が新たに2000年代まで続き、グリーティング切手に交代し、この間、記念切手の発行割合が減少していることを示している。全体を通じシリーズ切手が日本切手の主役だと考えざるを得ないが、2000年以降短期間で発行が非常に増えているグリーティング切手の発行に注意して行く必要を感じる。

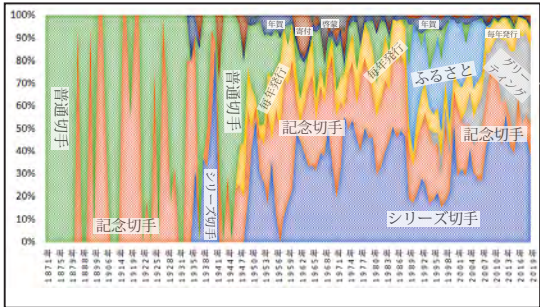


図5. 目的別切手発行種類割合の経年推移

◎グリーティング切手を整理する

販売品という滑稽な名称で発行された15件108種を除いて131件1710種をグリーティング切手として整理した。1995年から4年間の未発行年を除いた22年で全切手発行種類の20%を占め、最近5年は毎年約200種と非常に多く発行されている。発行内容から整理したのが表2である。単独テーマとして関連付けの難しい内容には伝統色、グリーティングファッション、日本の絵画、伝統文化の世界等でシリーズ切手と区別しにくい内



1995年発行最初のグリーティング切手

表2. 発行内容別発行件数、種類 容である。キャラクター切手が多いのはグリーティング切手全体の多さに加えて、海外のグリーティング切手には見られない特異な切手の発行である。季節グリーティング切手に見られるキャラクターも含めて整理すると表3のように外国のキャラクターが多く、国内に加え海外での販路を意識した発行かとも感じられる。また、グリーティング切手＝シール切手と捉えがちだが干支、文通週間、国際文通、海外文通差額用等25件、169種が目打ち切手で発行されている。

内容	件数	種類
季節	45	622
キャラクター	34	618
干支	12	120
ハッピー	8	116
その他	11	107
ライフ・花	5	65
国際文通	4	36
文通週間	4	12
差額用	4	8
シンプル	4	6
合計	131	1710

表3. キャラクター別発行

キャラクター	件数	種類
サンリオ	13	226
ディズニー	8	160
ボスコマ	8	143
スヌーピー	3	48
ドラえもん	2	25
ピーターラビット	2	40
ミッフィー	2	40
ムーミン	2	40
ぼすくま	1	20
マリオ	1	10
リサとガスパール	1	20
リラクマ	1	20
星の王子さま	1	15

表4. シーズン別発行

表4. シーズン別発行

シーズン分野	件	種類
動植物	87	485
旅行・観光	42	350
自然風景	92	241
自然保護	38	154
建築全般	30	136
世界遺産	32	263
絵画	33	123
文化財	27	69
地方自治	48	282
都市	3	17
伝統事柄	56	350
アニメ	20	195
音楽	21	66
科学技術	7	56
交通手段	22	132
児童文化	15	92
人物	30	49
切手	6	20
天体	14	146
歴史記録	22	185
合計	645	3411

◎シリーズ切手を整理する

戦前の国立公園、ふるさと切手のシリーズ切手等も含めてシリーズ切手を整理すると79のシリーズで645件、3411種の切手が発行されている。シリーズの内容は広範囲で分類が困難であるが表4のように分類を試みた。人気ある動物、鳥、花等の動植物、国立、国定公園、観光切手などの自然環境、世界遺産、建築関

表5. 発行の多いシリーズ

	シリーズ名	件数	種類	1 件平均種
1	地方自治法 60 周年記念	48	282	5.88
2	アニメ・ヒー・ヒロイン	20	195	9.75
3	旅の風景	18	180	10.00
4	20 世紀デザイン	17	170	10.00
5	第 3 次世界遺産	12	120	10.00
6	おもてなしの花	12	116	9.67
7	My 旅切手	7	115	16.43
8	ふるさと心の風景	10	100	10.00
9	第 2 次世界遺産	10	100	10.00
10	鉄道	6	100	16.67

係の文化遺産等の内容で半数を占めている。また、発行の多いシリーズ切手を整理したのが表5である。

シリーズ切手には他の切手にない整理すべきことがある。それは発行期間と発行間隔である。79 種のシリーズ切手がいつからいつまで発行されたかを図示したのが、図6である。一見して右下になるほど傾斜がきつくなっている。これは1年に発行されるシリーズが多くなっていることである。2010年までは多くて4シリーズ発行であったの



48 件 282 種の地方自治法 60 周年記念シリーズの1種

が、2012 年以降は 10 シリーズ以上になり 2016 年は 18 という多くのシリーズが発行されている。1 年に 18 シリーズ発行されても各 1 種であれば整理もつくが、10 種 20 種も発行されるのが理解できない。2008 年にふるさと切手にシリーズが発行されたことも注意される。また、この時期から横に少しづつ長くなって4年、5年と長期に発行される傾向もあるようだ。横長にプロットされている国立、国定公園、新文化人、アニメヒーロなどは発行が長期の切手であるが、第3次海外遺産はユネスコの指定次第ということで断続的な長期のシリーズになっている。発行間隔で図6からはつかみづらいが短期間で日をあまり空けないで発行されたシリーズに江戸開府、懐かしい最初の花切手、SL、EL 機関車、昆虫、

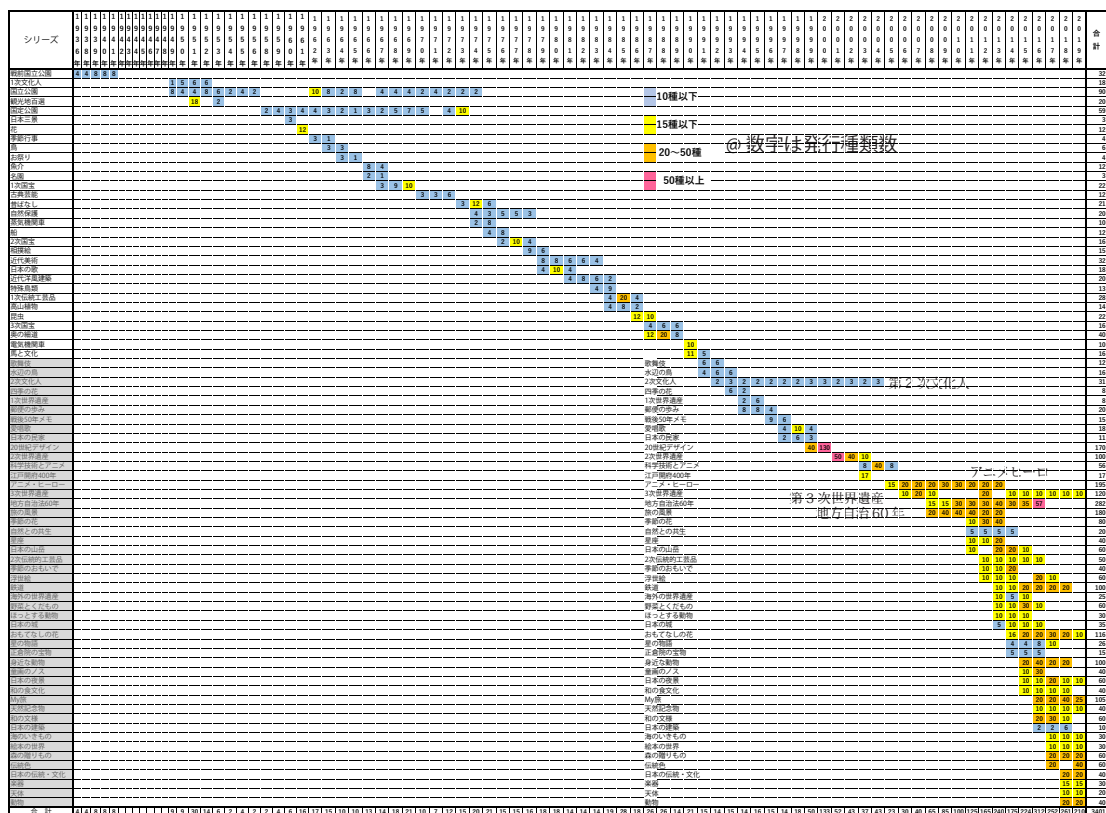


図6. シリーズ切手の発行年の状況

一部発行継続中シリーズも含む 電子版ではズームインをご覧ください



発行を楽しみに待っていた頃のなつかしいシリーズ



2017年発行の17シリーズ切手の一部15種
発行が恐ろしく思えるようになり収集放棄

特殊鳥類などが1～2ヶ月間隔ぐらいで発行されている。発行間隔はシリーズ発行の少ない時代は当然間隔は2ヶ月前後であるが、2000年以降は1年以上も空けて、忘れかけたところの発行が多くなっている。発行の種類数の検討に加え、少シリーズ短期間完結型発行か、多シリーズ長期完結型発行、どちらが望ましいかも検討の必要があろう。シリーズ切手ではシール切手は件数で10%、種類で20%に止まり、グリーン切手と異なって目打ち切手がまだ多く発行されている。

この整理で今まで見過ごしていたことに気付かされた。文化人切手はすべて1種ずつ発行されていると理解していたが、寺田虎彦、岡倉天心が同日に発行されていること、正岡子規、菱田春草が2日違いで発行され、



もっとも短い2日という間隔で発行された
文化人シリーズ切手の 正岡子規 菱田春草の切手



6か月に18種発行 → 19ヶ月後
観光地百選シリーズ

しかも菱田春草の発行日はなんと誕生日であることに気付かされた。また、愛唱歌シリーズでめだかの学校と青い山脈が7日違いで発行されているが、他の8件は2種同日発行である。さらに、観光地百選の9件18種が1951年にすべて発行されているのに最後の錦帯橋2種は台風で橋が損壊し、修理になった19ヶ月後の1953年に発行という切手もみられる。

◎記念切手を整理する

一般的もっとも親しまれている言葉である記念切手は666件1728種と件数で一定の割合を占めているが、徐々に割合は低くなっている。図7のように件数で20%、種類で10%と記念切手の存在は薄くなっている。

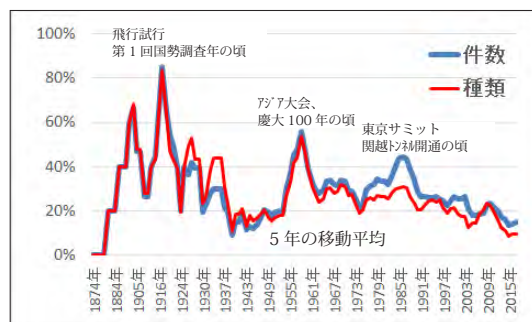


図7. 記念切手発行割合の推移

次に666件を通してみると、発行内容で国内の事柄、国際的な事柄に別けられる。

国際的事柄はゆっくり整理しないと見過ごしてしまう44の事柄である。国際年・日、国際機関の設立、創設記念関係である。ILO、UPUの設立各2、国連・関係機関4、赤十字設立・思想3、南極条約3と、日常忘れがちな国際年・日を発行内容とした切手の多いことが表7のように確認できる。

次に、国内事柄622件、1637種を発行内容で整理すると表8、図9の様になり、外

表 7. 国際年、日設定記念切手

国際地球観測年	婦人年	平和年	識字年	人権年
飢餓救済運動中間年	献血年	コミュニ年	宇宙年	家族年
国際協力年	高齢者年	居住年	観光年	平和年
国際観光年	極地年	創設救済	青年年	地球観測
国際人権年	津波の日	本の日	音楽の日	世界こどもの日
国際赤十字献血年				
国際婦人年				
国際児童年				
世界コミュニケーション年				
国際青年年				
国際平和年				
国際居住年				
国際識字年				
国際宇宙年				
国際家族年				
国際高齢者年				
ボランティア国際年				
国際極地年				
世界津波の日				
国際子どもの本の日				
国際音楽の日				
世界こどもの日				

交事柄、国際会議・大会等の諸外国と関係する事柄が40%を占めている。目立って多いのが国際スポーツ大会50件、医学関係26件、環境・自然保護関係19件、政治関係12件などであり、ほとんどが公的団体、機関のものであるが、ロータリー、ライオンズ、スカウト等の民間団体関係が17件と異質な扱いを感じさせる事柄がある。インフラ関係では鉄道・道路関係の交通インフラが大部分を占め、より生活に近い電気、ガス、上下水道のライフラインに関するものがない。

各事柄の記念の捉え方では周年記念が295件、開催・実施が283件、完成・開

表 8. 記念切手発行内容割合

分野	件数	種類
国際会議・大会	176	390
外交・国際親善	54	266
社会インフラ	52	104
社会施設・制度	48	84
文化施設・活動	41	138
博覧展覧大会	37	106
法律制度	31	41
学術施設・制度	28	91
皇室	24	60
郵便通信	23	69
国政	22	61
教育施設・制度	13	23
その他	73	204
合 計	622	1637

通・竣工・開始が76件、特定の日制定10件と周年での記念発行が多くなっており周年別にみると表9のような周年分布であった。そんななか終了を捉えて発行されたものが1件あり注意された。また、

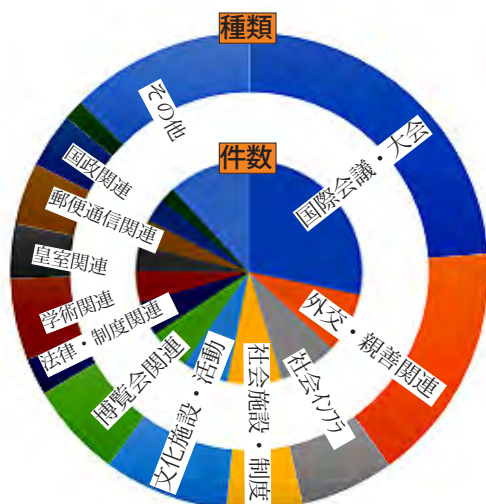


図 9. 記念切手発行内容割合



周年を内容とした切手が295件、879種と記念切手の半数近くが周年をとらえて発行されていた。周年数としては100年、50年、150年、75年の順で多く、範囲は1300年から10年までと広い(寄付金切手に1周年あり)。ヨーロッパ諸国に比較すると500年以上の周年記念での発行が少ない。更に、発行年から周年を逆算し記念事柄年を整理したのが表10である。社会に大きな変化が生じた明治前期、戦後に記念事柄が集中している感であるが、年毎に見ると非常に多い年がある。例えば、1890年13件、1972年10件、1946年9件等である。しかし、これら年の事柄を整理すると同じ事柄が周年を変えて複数

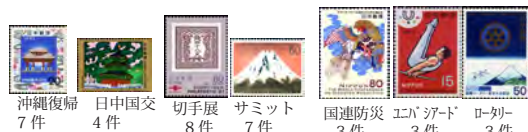
周年	件数
— 50年	40
50年	87
100年未満	23
100年	97
150年未満	6
150年	20
200年未満	0
200年	1
500年未満	10
500—1300年	10
合 計	294
別 2600年	1

表 10. 周年の起点時代 回周年記念として発行

時 代	件数	
飛鳥時代	1	1890 年の 13 件は議会
奈良時代	3	開設記念が 6 件 (70 ～
平安時代	3	120 周年)、電話創業 2
鎌倉時代	4	件 (75、100 周年) を含
安土桃山時代	3	んで実際は 7 件の事柄
江戸時代	30	である。このように複数
前期	8	回発行事柄を洗い出して
後期	22	みると 54 の事柄 151 件
明治時代	115	が複数回発行の周年切手
前期	85	であり、全記念切手 666
後期	30	件の 23% が複数回発行
大正時代	24	された事柄の切手であ
昭和時代	107	る。回数の多いものを表
戦前	24	
戦後	83	
平成時代	4	
合 計	294	

表 11. 複数回発行事柄の一部

事 柄	起年	件数
慶応大学創立	1858 年	2
灯台	1868 年	2
北海道	1868 年	2
明治	1868 年	2
郵便創始	1871 年	4
議会開設	1890 年	6
電話創業	1890 年	2
ILO 創設	1919 年	2
鉄道	1942 年	4
世界人権宣言	1948 年	5
南極条約	1961 年	2
沖縄復帰	1972 年	7
日中国交正常化	1988 年	4
国際切手展	***	8
サミット	***	7
ライオンズクラブ国際大会	***	4
世界防災会議	***	3
ユニバシアード	***	3
ロータリー大会	***	3



11 に示すようにかなり偏った発行の傾向を感じさせる部分がある。

このように記念切手を整理して考えさせることがいくつかある。まず、世界的視野での記念事柄の選択の狭さである。ドイツ、フランスに見られる国際気象観測協力、国際刑事機構、難民協定、国際自然保護連盟、環境保護、国際原子力機関 (IAEA)、WHO、アムス

ネティー協会等など世界規模で抱える問題を扱った切手を期待したい。国内ではスポーツ関係が国体切手を除くと少ない。国際関係は 50 件も発行されているのが、国内関係は野球 5 件、競馬関係 4 件に過ぎない。せめて各種全国大会、インターハイ、インカレなども対象に検討してほしい。また、戦前の記念切手を除いても負の記念もしくは検討課題として未来に意味を持たせてくれた切手がある。郵政民営化関連、原子力船進水、高速増殖炉竣工、高速増殖炉もんじゅ臨界等は問題の風化を防いでくれる切手であろう。また記念切手を見ていると、各種法令の基礎、憲法に関連した切手発行がないこと、政治家を大きく図柄にした条約記念切手等、政治、政治家の存在を感じざるを得ないのは私の偏屈さであろうか。

さすがにシール切手は少なく、件数で 6 件、1% であるが、国際切手展、南極観測再開、プロ野球誕生など多種類発行であるため種類では 66 種、4% になり、すべてに変形切手が含まれている。

◎切手の発行量 (発行枚数)

最後に、切手の発行量を整理した。ただし、発行量のつかめない普通切手、一部航空切手を除いた範囲で整理を試みたが、1997 ～ 99 年のグリーティング切手 3 件 15 種、1999 年日本プロ野球セパ誕生 50 周年 12 種、2003 年グリーティング 10 種、2003 年郵政公社設立 10 種、2018 年グリーティング (シンプル) 1 種と販売対象となった年賀小型シート切手は発行数不明とした。その結果 2311 件 9427 種で 623 億枚 (6228, 330 万) が発行されていた。年間発行量の推移は図 10 のようになっており、特徴的な変化年と発行切手を示すと下記のようなことがわかる。

1 戦後 4、5 年までは年間 1 億枚まで発行されてないが、1935、36、37 年の 3 年は年賀切手が 3 億枚発行されて、突出している。



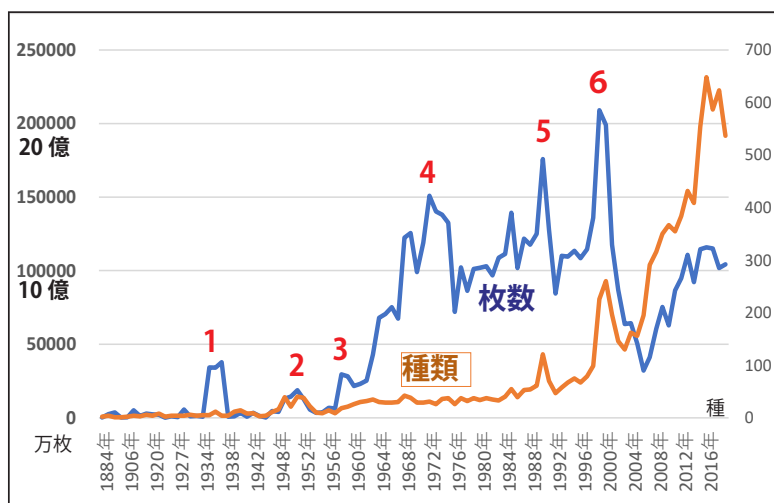


図 10 年間切手発行枚数の推移 下記に番号の突出の内容

2. 1948, 49, 50 年で 1 億枚を超えているのは、この時期には珍しい 3000 万枚発行された文化人切手 4 種、応挙のトラ年賀切手の発行が小さな突出に影響している。



3. 1958 年 3 億枚に迫る切手が発行され、その後、切手量増加は変動しつつ 2000 年まで増加になる。1958 年は文通週間を除きすべてが 1000 万枚以上と 1 桁異なる発行の特記すべき年である。



4. 1968 ~ 75 年の山型は郵便番号、交通安全運動、貯蓄増強、国土緑化の宣伝啓蒙切手が億単位で 14 件発行されたことによる。



5. 1990 年は都道府県別花切手 2 億、ふみの日 1 億、趣味週間 9800 万、天皇即位など 8000 万発行によって突出した。

6. 1999 ~ 2000 年に 20 世紀デザインシリーズ 11 億、1999 年にふるさと切手の異常発行 9 億弱という発行量がこの最高峰を出現させた。



2001 年以降 種類が増えるが枚数は減るという発行に移行することがわかり、この傾向が進み 2004 年あたりで、このグラフ上では種類、枚数がクロスし切手発行の変化が明らかである。

さらに、年代別に発行枚数別の割合を整理すると図 11 の様になり、1960 年以降 10 年毎で切手発行の変化していることがより明確にわかり、特に 2000 年以降の少量多種類切手発行への変化が明確にみられる。

次に、切手の種類別に発行枚数の割合を比較したのが図 12 である。グリーティング切手の小数発行の多いこと、記念切手の発行枚数に幅があること、年賀、啓蒙・宣伝切手が

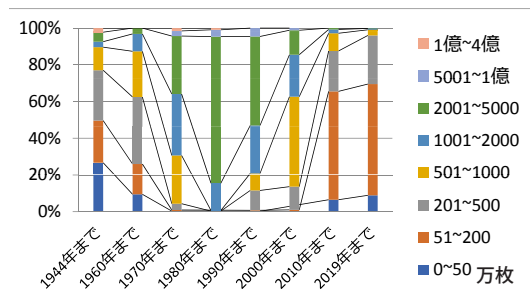


図 11 切手発行枚数の年代別割合の推移

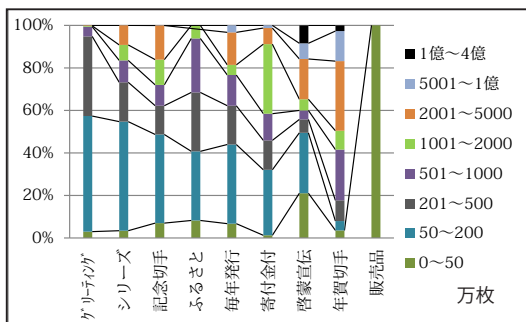


図 12 切手種類別発行枚数の割合の比較

その発行目的から他に比較し大量発行がおおいことがわかる。

次に、具体的に発行量の多い切手を画像で確認してみた。

●日本切手 発行量 BEST10



以下 1968 郵便番号、昭和 42 年賀、交通安全、交通安全運動、貯蓄増強宣伝、1971 郵便番号となる。

●シリーズ切手発行量 BEST10 実際 22



1970 年代発行の昔ばなし、自然保護、古典芸能シリーズと公園切手で上位 50 を占める。4500 ~ 3500 万枚発行が多数みられる。

●記念切手の発行量 BEST15



ワビ・サビの 2 種と 1970 年代発行の切手が並ぶ。皇室関係切手は発行時期の他の切手に比較し多いことがわかる。1989 年天皇賞 100 回が 5000 万発行されていることが理解できない発行である。

更に、発行枚数が明らかな 9753 種での年平均発行枚数をグラフにしたのが図 13 である。第 1 は 1900 年 1 種発行の大正婚儀 3634 万の山、第 2 は 3 億発行年賀切手の影響の山、第 3 は 1950 年代始まり 1974 年に頂に達した切手ブームの後遺症の大きな山である。この山を探検する意味で切手趣味週間切手の発行枚数推移を図示したが 1990,91 年の突出は理解できない (図 14)。最近の趣味週間 1 種の発行枚数が月に雁、見返り、つまらぬグリーティング切手より少なくわが世代には理解不能である。

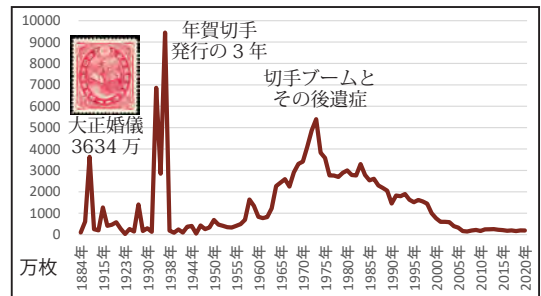


図 13 切手 1 種の平均発行枚数の推移

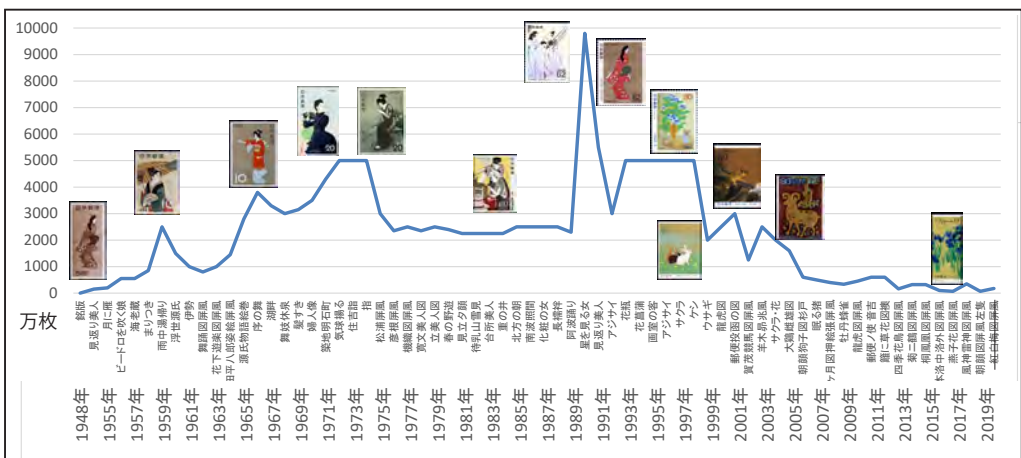


図 14 趣味週間切手 1 種の発行枚数の推移

花と鳥の小さな自然誌 (2)

高橋 仁

ツリフネソウ

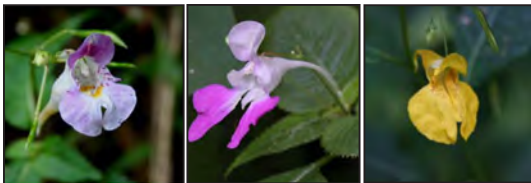
花がぶらさがっている姿が、花器の“釣船”に似ているのでこの名前が。属名の *Impatiens* は「こらえきれない」という意で、果実が熟すと、触った途端にはじけるところから名付けられた。そして、ツリフネソウの白色種と考えられるシロツリフネが、佐渡市や胎内市に自生しているとのこと。佐渡市在住の知人に話したところ、早速、どんでん山と羽茂で2種の異なる模様のシロツリフネを確認していただくことができた。



ツリフネソウ

さらに秋葉湖畔で、ハナツリフネというピンクと白の花を見つけた。この種は、ヒマラヤ原産で、わが国では札幌で初めて見つかった。しかし、はじけ飛ぶことしか移動の手段を持たないこの種がここに咲いているのは、なぜなのだろうか。

また、近隣種に黄色い花のキツリフネがある。



シロツリフネ

ハナツリフネ

キツリフネ

キカラスウリ

カラスウリの実が赤く色づいた」という意味の文章を読んだとき、これは、間違いではないかと思った。



キカラスウリ



カラスウリ

小さい頃、しもやけの手に塗ってもらった“カラスウリ”の実は、黄色いものであったからである。しかし、黄色いのは“キカラスウリ”で、赤い実が正しいと



スズメウリ

知ったのはずっと後になってからであった。
新潟では、カラスウリは極めてまれである。

実の大きさが5~7センチのカラスウリに対し、1センチ程度のスズメウリがある。スズメが食べるわけではなく、大きいカラスに比べて小さいスズメということのようである。

ヒヨドリジョウゴ

和名は鶯(ひよどり)上戸(じょうご)で、ヒヨドリがこの赤い実を好んで食べるといわれているところから。人には有毒。



ヒヨドリジョウゴ

11月下旬、東京での姪の結婚式に出席した。その折、JR山手線・駒込駅前にある「六義園」へ立ち寄った。ここは、徳川5代將軍綱吉の御側用人・柳沢吉保の下屋敷であった。現在は国の特別名勝に指定されている。雨上がりの遊歩道脇に、ヒヨドリジョウゴの赤い実が見えた。東京のど真ん中に、まだこんな自然が残っているのがであった。



ヒヨドリジョウゴ(果実) 東京・六義園

ロビラキ

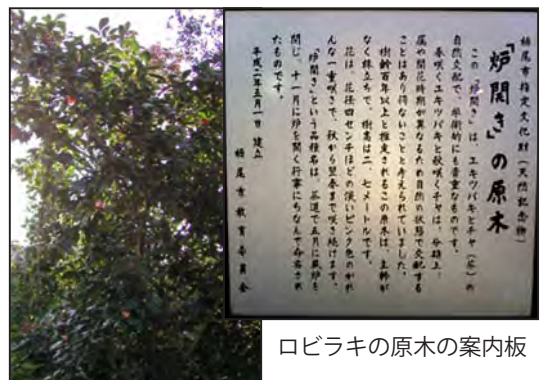
茶道には、11月に「炉開き」という行事があり、その頃に咲くのでロビラキと名付けられた、チャ(茶)の花に良く似たツバキがある。これは、チャとユキツバキが自然交配してできたもので、長岡市(旧栃尾市)にその原木がある。



ロビラキの花

チャは10月末に開花し、ユキツバキは雪解けのころに咲くので、通常であれば交配はしないはずである。ところが、栃尾は豪雪地といわれる所。雪が早く降ったためチャの花が蕾のまま雪に埋もれてしまい、春になって咲いたので、ユキツバキの開花期と同じになって交配したと考えられている。

原木は民家の庭にあり、根元に「栃尾市天然記念物」と記された案内板が誇らしげに置かれていた。



ロビラキの原木の案内板

ロビラキの原木

ヒツジグサ

スイレンの仲間で、5センチ程度の白い可愛い花が咲く。スイレンは、朝開花して昼過ぎには閉じてしまう種が多いが、ヒツジグサは昼過ぎから午後2時（未＝ヒツジの刻）ころまでに開くのでこの名がある。



ヒツジグサ

ヒツジグサにまつわる話では、新潟市秋葉区出身の吉田千秋が作曲した曲に「ひつじぐさ」という曲があり、ご存知の「琵琶湖周航の歌（旧三高ボート部の部歌）」は、この「ひつじぐさ」の曲に、ボート部員が作詞して歌われたのである。

滋賀県高島市今津に「琵琶湖周航の歌資料館」があることを知り、たまたま滋賀県へ行く機会があったので足を伸ばしてみた。館長に新潟から来た旨を告げると話がはずみ、大津市在住の友人に聴いてもらうつもりで持参した「ひつじぐさ」の歌のCDを提供してしまった。後日、来館された皆さんが聴いて、喜んでくれているとの礼状がとどいた。



琵琶湖周航の歌資料館



今津港の歌碑(3番)

ウマノスズクサ

ラッパ状の奇妙な形の花。その名前は、果実の形が馬の首につける鈴に似ているところから付いた。10月、その実を探しに行ったが、見つからなかった。なかなか結実しないのだそうである。

よく見ると、葉に蝶の幼虫らしき黒い虫がついていた。そういえば、花を見に行った時、アゲハチョウが飛んでいて、写真を撮ろうと追いかけても離れなかったのを思い出した。産卵をしていたのであろう。

その蝶は、ジャコウアゲハで、幼虫がウマノスズクサを食草にしているという。



ウマノスズクサ 2008.7.14



ジャコウアゲハ（幼虫）2008.10.7



ジャコウアゲハ（成虫）2008.9.12

高田早苗の墓訪問記

池澤 克就

まだ梅雨が明けない7月下旬のある日、私は巣鴨の慈雲寺にある芥川龍之介の墓を参拝しようと、JRの巣鴨駅に降り立ちました。

慈雲寺は広大な染井霊園に隣接しており、巣鴨駅からこの寺に向かうには染井霊園を通り抜けていくのが近道となります。染井霊園には、岡倉天心、高村光太郎など著名人の墓も多数あることを、霊園入口の看板で知りました。

さて、芥川の墓に手を合わせた後、駅に戻る道すがら、ふと染井霊園の墓域の地図を見ると、著名人の墓の一覧の中に「高田早苗」の文字を見つけました。護国寺の大隈重信の墓は訪れたことがありますが、高田早苗がここに眠っていることは知りませんでした。せっかくですので高田早苗にも挨拶してゆくことにしました。

霧雨のような雨が降り続き、足元の草を濡らします。「高田早苗の墓はこちら」などという標識もないので、草を踏み分けながら墓石の文字を次々と覗き込んで「高田」の文字を探していると靴の中まで雨が浸み込んできました。

ようやく見つけた高田早苗の墓は、瓦を葺いた塀で囲まれ、敷地は他の周囲の墓よりもかなり広くとってありました。二つの

墓石の他に大きな顕彰碑が立っていました。左側の墓石の台座に「高田早苗之墓」、右の台座には「夫人不二子之墓」とありました。不二子夫人は、前島密の長女です。夫婦仲良く同じデザインの墓石です。木陰に守られるように立ち並ぶ墓に手を合わせていると、どこからともなく早稲田の創立に尽力した高田早苗の熱意や信念が伝わって来るような心持ちになりました。



写真1 高田早苗の墓(左)



写真2 高田早苗の墓の敷地全体

稲門フィラテリーに関する記事が掲載された 早稲田学報

池澤 克就

『早稲田学報』は、1897(明治30)年3月に創刊されました。以来、2020年8月号で1242号を数えるに至っています。このたび、磯野会員より、これまで稲門フィラテリーに関する記事が掲載された『早稲田学報』全34冊の寄贈を受けましたので、記事のリストとともに紹介したいと思います。

早稲田学報 A5版 バックナンバー整理一覧

号	発行年月	頁	内容
949	S60.1.1	p.23	藪野：安部球場
1024	H4.7.1	全	藪野バルセロナ、オリンピック
1065	H8.9.1	p.33	安藤元博
1075	H9.9.1	p.70	早大切手研究会OB会報告
1090	H11.2.1	p.23	クローズアップひと 横山隆一
1092	H11.5.1	p.1	グラビア 横山隆一
1093	H11.6.1	p.8	杉原千畝 渡辺勝正
1096	H11.10.1	p.36	早大切手研究会50年 3冊
1098	H12.1.1	p.43	ペーン、記念誌通信販売案内
1103	H12.7.1	p.68	切手研が125募金に寄付
1107	H12.12.1	p.42	杉原幸子講演会
1114	H13.8.1	差込	「大隈講堂切手」発行記念展予告
1115	H13.10.1	差込	「大隈講堂切手」発行記念展予告
		p.54	大隈講堂が切手に！
		p.40	野球部創部100周年
1117	H13.12.1	p.1	大隈講堂が切手になって登場
		p.40	「早稲田大学大隈講堂」切手通信販売のご案内
1118	H14.1.1	p.1	巻頭グラビア 新宿北郵便局臨時出張所
		p.51	大隈講堂切手の披露式典
1119	H14.2.1	p.1	巻頭グラビア 野球部創部100周年記念
1122	H14.6.1	p.23	ひと 藪野健
1143	H16.7.1	p.7	稲門フィラテリー寄附の記録(204,000円)
1145	H16.10.1	p.65	稲門フィラテリー前島記念館旅行記

号	発行年月	頁	内容
1151	H17.6.1	p.82,98	宮崎支部、稲門フィラテリー千畝旅行
1155	H18.2.1	p.98	稲門フィラテリー有馬「切手文化博物館」訪問
1157	H18.6.1	p.34,53	吉沢野球博物館、会津ハ一のフレーム切手
1161	H19.2.1	p.23	稲門祭大隈講堂切手・臨時出張所
1162	H19.4.1	p.12	藪野健「描くよろこび」
1163	H19.6.1	p.35,76	最後の早慶戦、125 周年フレーム切手
1164	H19.8.1	p.98	第 8 回稲フィラ総会案内
1165	H19.10.1	p.46,112	大隈邸正門、稲門だよりに稲フィラカラー紹介
1166	H19.12.1	p.98	125 周年フレーム切手
1167	H20.2.1	p.28,73	125 周年記念稲フィラ記念品、フレーム切手
		p.37	福田総理がフレーム切手について言及
1172	H20.12.1	p.48	大隈講堂切手増刷
1175	H21.6.1	p.57	藪野健 日本芸術院賞受賞
1183	H22.10.1	p.51,85,94	校友会 125、都の西北展、新宿北局風景印改訂
1185	H23.2.1	p.67	校友会 125、都の西北展、新宿北局風景印改訂
1193	H24.6.1	p.109	三多摩大会支部会報表紙に切手研絵はがき
1197	H25.2.1	p.107	稲フィラ旅行記 箱根駅伝をバスで辿る
1200	H25.8.1	p.97	稲フィラ総会予定が一覧表に
1202	H25.12.1	p.62	稲フィラ総会状況が一覧表に
1205	H26.6.1	p.94	稲フィラ早稲田キャンパスめぐり
1242	R2.8.1	p.72	稲フィラコロナ自粛中の活動

横山隆一は切手研漫画絵はがき初回作者

藪野は大隈講堂切手原画作者

野球部は野球部 100 年記念展のとき稲フィラが賛助出品など



稲門フィラテリー 20 周年記念切手展の開催延期および総会について

この 6 月にオンラインで開催いたしました幹事会において、今年度の総会と 10 月に予定しておりました「稲門フィラテリー 20 周年記念切手展」について、次の通り決定いたしましたので、ご報告申し上げます。

1. 今年度は総会の公開開催を中止し、郵便、オンライン、電話等を利用して実施する。
2. 「20 周年記念切手展」の開催を、来年の秋（10 月を予定）に延期する。

なお、この決定に至りました理由は、次の通りです。

- ① 大学校友会事務局からの自粛要請。
- ② 新型コロナ問題の解決が不透明。

以上です。

新型コロナに関しましては、まだまだ終息する兆しが見えません。目に見えないウィルスとの永い戦いになるかと思いますが、どうぞくれぐれもご注意下さい。

2020.9.1. 稲門フィラテリー幹事会

訃報

坂下泰一会員が 5 月 3 日に心不全で逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。

■編集後記

学生時代に下宿していた高田馬場の賄付き下宿「日本館」が解体されたとのニュースを聞き、現地を訪問しました。昭和 11 年に建てられた貴重な木造建築でしたが、新しい住宅を建設中でした。東京の街並みは激変していますが、少しでも明るい時代に進んでいくことを祈るばかりです。稲門フィラテリー存続のため、皆様の寄稿をお待ちしております。（池）

■コロナ禍でのスタンプショウ開催

郵趣イベントの延期や中止が相次ぐ中、2020 年 4 月に予定されていたスタンプショウ 2020 は、規模を縮小し 7 月 31 日～8 月 1 日に浅草で開催された。来場者は手の消毒を行い、検温したのち入場、郵便局の押印も実施されなかった。

本会報バックナンバーカラー版を下記でご覧いただけます。

<http://www.talcen.com/paper.html>

発行日：2020 年 9 月 1 日

発行・著作：稲門フィラテリー

発行人：青柳次男

〒150-0002

渋谷区渋谷 1-11-3 正栄ビル 4 階

(株) 英国海外郵趣代理部内

稲門フィラテリー事務局

編集担当：池澤克就 小川義博

本会報からの無断掲載・複製は、メディアを問わず禁止します。